
目 次

◆◆◆◆◆ 卷 頭 言 ◆◆◆◆◆

知的財産を巡る国際交渉の変遷と今後の研究課題	高倉 成男	2
------------------------	-------	---

◆◆◆◆◆ 論 文 ◆◆◆◆◆

ハーグ協定に基づく意匠の国際登録制度 —ジュネーブ改正協定と平成 26 年改正意匠法の概要—	渡邊 知子	6
アメリカにおけるパロディ商標の一考察	安藤 和宏	18
安全保障と衡平性の対立 —「公衆衛生上の脅威」における病原体の所有権と強制実施権との関係性—	牧野 友彦	32

◆◆◆◆◆ 判例評釈 ◆◆◆◆◆

権利者による部品の譲渡と完成品の特許の消尽又は黙示の許諾 —アップル対サムスン事件知財高裁大合議判決—	末吉 剛	43
--	------	----

~~~~~ 情 報 ~~~~~

知的財産戦略における権利化と秘匿化の選択	西川 喜裕	56
アクティブ・ラーニング手法による知財教育事始め —教育手法の新規開発と普及活動—	内藤 善文	65
英文抄録		88

表紙デザイン.....浅間 明日美
